



平成 18 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 17 年 8 月 9 日

上場会社名 森永乳業株式会社

（コード番号：2264 東証、大証第一部）

（URL <http://www.morinagamilk.co.jp>）

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 古川 紘一

問合せ先責任者 役職名 広報IR部長 氏名 文屋 貞男 TEL (03) 3798 - 0126

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

(1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

引当金等の計上にあたり、一部簡便的な方法を採用しております。

(2) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

(3) 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有

前連結会計年度まで持分法適用非連結子会社であった富士乳業(株)は、相対的に重要性が増大したため、当連結会計年度より連結子会社に移行しました。

また、連結子会社の(株)デイリーフーズは、平成 17 年 4 月 1 日をもって、下記の連結子会社 9 社を吸収合併いたしました。

(株)北海道デイリーフーズ	(株)東北デイリーフーズ	(株)新潟デイリーフーズ
(株)東海デイリーフーズ	(株)北陸デイリーフーズ	(株)西日本デイリーフーズ
(株)中国デイリーフーズ	(株)四国デイリーフーズ	(株)九州デイリーフーズ

2. 平成 18 年 3 月期第 1 四半期財務・業績の概況（平成 17 年 4 月 1 日～平成 17 年 6 月 30 日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況 (百万円未満切り捨て)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第1四半期	142,956	3.1	2,645	44.0	2,693	44.2	853	64.1
17年3月期第1四半期	147,498	0.7	4,722	-	4,828	-	2,378	-
(参考)17年3月期	564,666		13,853		15,668		7,180	

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
18年3月期第1四半期	3.37	-
17年3月期第1四半期	9.38	-
(参考)17年3月期	28.19	-

(注) 売上高、営業利益、経常利益、四半期(当期)純利益におけるパーセント表示は、対前年同期増減率を示しております。

売上高の会計処理方法は、平成 17 年 3 月期中間期より実質的な売上値引相当額を販売費として処理する方法から売上高を減額する方法に変更しております。従って、17 年 3 月期第 1 四半期の業績開示時の売上高は会計処理方法変更前の数値で記載していましたが、今回の開示にあたっては上記の 17 年 3 月期第 1 四半期の売上高は会計処理方法変更後の数値で、パーセント表示は会計処理方法の変更の無い 16 年 3 月期第 1 四半期の売上高との比較で記載しております。なお、この変更による営業利益、経常利益、四半期(当期)純利益への影響はありません。

潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益は、潜在株式が存在していないため記載していません。

〔経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等〕

当第 1 四半期のがわが国経済は、景気は緩やかな回復基調で推移しましたが、長引くデフレ傾向から個人消費は力強さを欠き、停滞状況を脱するには至りませんでした。

市場におきまして、需要の伸び悩みから販売競争は激しさを増し、厳しい経営環境でありました。

このような状況の中で、当社グループは、お客様のニーズに応えた商品の開発、改良に努め、効率的な販売促進活動を展開するとともに、ローコストオペレーションの徹底や不採算商品の削減などにより

収益力の強化をはかってまいりました。

しかしながら、品種削減を進めたことおよび一部商品の売上が伸び悩んだことから、売上高は前年同期を下回りました。また、利益面におきましても、売上減少の影響や原材料価格の上昇に加え、社債発行費用や役員退職慰労金などの一時費用の集中もあり、営業利益、経常利益および四半期純利益で前年同期を下回る結果となりました。

これらの結果、当第1四半期の売上高は前年同期比3.1%減の1,429億5千6百万円となりました。利益面におきましては、営業利益は26億4千5百万円、経常利益は26億9千3百万円、四半期純利益は8億5千3百万円となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況 (百万円未満切り捨て)

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第1四半期	332,622	94,720	28.5	374.00
17年3月期第1四半期	331,357	90,676	27.4	357.74
(参考)17年3月期	312,554	95,437	30.5	376.65

【連結キャッシュ・フローの状況】 (百万円未満切り捨て)

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第1四半期	3,779	8,486	9,629	13,239
17年3月期第1四半期	6,726	5,528	2,132	13,209
(参考)17年3月期	19,650	15,104	7,795	6,625

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

貸借対照表の状況

当第1四半期末の資産の部は、出資金が償還に伴い減少いたしましたが、連結子会社の増加による有形固定資産の増加および神戸工場建設用地の借地権取得による無形固定資産の増加などにより、前年期末に比べ12億6千4百万円増の3,326億2千2百万円となりました。負債の部は、退職給付引当金の減少などにより、26億7千3百万円減の2,356億7千8百万円となり、また、資本の部は、利益剰余金の増加などにより、40億4千4百万円増の947億2千万円となりました。

キャッシュ・フローの状況

当第1四半期の営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益の減少などにより前年同期に比べ29億4千6百万円減少し、37億7千9百万円となりました。また、設備投資を主とする投資活動によるキャッシュ・フローは、固定資産の取得による支出の増加などにより前年同期に比べ29億5千8百万円減少し、84億8千6百万円となり、これらを合計したフリーキャッシュ・フローは前年同期に比べ59億5百万円減少し、47億7百万円となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、社債の発行などにより前年同期に比べ74億9千6百万円増加し、96億2千9百万円となりました。以上の結果、当第1四半期末における現金及び現金同等物は、前年期末に比べ3千万円増加し、132億3千9百万円となりました。

3. 平成18年3月期の連結業績予想（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

第1四半期の業績推移を勘案し、平成17年5月17日の決算短信（連結）で公表いたしました連結業績予想数値を下方修正し、下記のとおりといたします。

(1) 中間期 (百万円未満切り捨て)

	売上高	経常利益	中間純利益
	百万円	百万円	百万円
前回発表予想（A）	312,000	13,800	6,600
今回修正予想（B）	292,000	10,800	4,800
増減額（B - A）	20,000	3,000	1,800
増減率（%）	6.4%	21.7%	27.3%

(2) 通期

(百万円未満切り捨て)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
前回発表予想 (A)	575,000	17,500	8,400
今回修正予想 (B)	552,000	14,500	6,600
増減額 (B - A)	23,000	3,000	1,800
増減率 (%)	4.0%	17.1%	21.4%

上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報あるいは想定できる市場動向などを前提としており、不確実性が含まれています。実際の業績は、今後の様々な要因により、予想と異なる結果となる可能性があります。

4. 参考：森永乳業単体の進捗状況について（平成17年4月1日～平成17年6月30日）

(1) 経営成績（単体）の進捗状況

(百万円未満切り捨て)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期（当期）純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
18年3月期第1四半期	112,223 2.8	1,394 -	1,508 -	465 -
17年3月期第1四半期	115,473 4.8	- -	- -	- -
(参考)17年3月期	440,187	8,722	10,674	4,115

	1株当たり四半期（当期）純利益
	円 銭
18年3月期第1四半期	1.84
17年3月期第1四半期	-
(参考)17年3月期	16.15

(注) 売上高以外の項目は、当事業年度より第1四半期の開示を行っているため、前年同期の数値は記載しておりません。なお、売上高のパーセント表示は、対前年同期増減率を示しております。売上高の会計処理方法は、平成17年3月期中間期より実質的な売上値引相当額を販売費として処理する方法から売上高を減額する方法に変更しております。従って、17年3月期第1四半期の業績開示時の売上高は会計処理方法変更前の数値で記載していましたが、今回の開示にあたっては上記の17年3月期第1四半期の売上高は会計処理方法変更後の数値で、パーセント表示は会計処理方法の変更の無い16年3月期第1四半期の売上高との比較で記載しております。なお、この変更による営業利益、経常利益、四半期（当期）純利益への影響はありません。

〔経営成績（単体）の進捗状況に関する定性的情報等〕

概況

当第1四半期の売上高は、前年同期を下回っており、利益面におきましても、売上減少の影響や原材料価格の上昇に加え、社債発行費用や役員退職慰労金などの一時費用の集中もあり、営業利益、経常利益および四半期純利益で前年同期を下回る結果となりました。

売上の状況

市乳

牛乳類は、不採算商品の品種削減から売上が減少し、また、「森永のおいしい牛乳」などの森永ブランド商品の伸び悩みもあり、牛乳類全体では前年同期の売上を下回りました。

乳飲料は、カップ飲料の「カフェラッテ」などのマウントレニアシリーズや「リプトンミルクティー」が堅調に推移し、前年同期を上回る売上となりました。

ヨーグルトは、主力商品の「アロエヨーグルト」のシリーズ強化やプレーンヨーグルトが売上に貢献し、前年同期を上回る売上となりました。

プリンは、前期に大きく伸びた反動やたっぷりシリーズの不振もあり、前年同期の売上を下回りました。

これらにより、市乳の売上高は前年同期比7.5%減の508億3千4百万円となりました。

乳製品

粉乳では、調製粉乳が出生数減少による国内市場縮小のなか、フォローアップミルク「チルミル」はほぼ横ばいでしたが、乳児用ミルク「はぐくみ」が前年同期を下回ったこともあり、全体では前年同期を下回る売上となりました。また、家庭用のスキムミルクはダイエットブームの影響で売上を大

きく伸ばしましたが、「クリープ」や業務用の脱脂粉乳も売上が前年同期を下回った結果、粉乳全体では前年同期を下回りました。

チーズは、前年同期並み、練乳は、前年同期を上回る売上となりました。

これらにより、乳製品の売上高は前年同期比2.0%減の230億8百万円となりました。

アイスクリーム

「ピノ」や「チェリオ」はシリーズの強化により売上を拡大し、「MOW」も前年同期並みの売上となりました。これらにより、アイスクリームの売上高は前年同期比8.8%増の115億7千2百万円となりました。

その他

飲料は、リプトンティーは堅調に推移しましたが、サンキストジュースが前年を下回ったことから、前年同期を下回る売上となりました。

また、流動食は前年同期を上回る売上となりました。

これらにより、その他の売上高は前年同期比1.5%増の268億7百万円となりました。

(2) 財政状態（単体）の変動状況 （百万円未満切り捨て）

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第1四半期	267,498	70,778	26.5	279.46
17年3月期第1四半期	-	-	-	-
(参考)17年3月期	255,949	71,871	28.1	283.66

(注) 四半期財政状態（単体）は、当事業年度より第1四半期の開示を行っているため、前年同期の数値は記載しておりません。

(3) 平成18年3月期の業績予想（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

第1四半期の業績推移を勘案し、平成17年5月17日の個別財務諸表の概要で公表いたしました業績予想数値を下方修正し、下記のとおりといたします。

中間期 （百万円未満切り捨て）

	売上高	経常利益	中間純利益
	百万円	百万円	百万円
前回発表予想（A）	241,000	9,500	4,500
今回修正予想（B）	228,000	7,500	3,300
増減額（B - A）	13,000	2,000	1,200
増減率（%）	5.4%	21.1%	26.7%

通期 （百万円未満切り捨て）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
前回発表予想（A）	450,000	12,500	5,300
今回修正予想（B）	434,000	10,500	4,100
増減額（B - A）	16,000	2,000	1,200
増減率（%）	3.6%	16.0%	22.6%

上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報あるいは想定できる市場動向などを前提としており、不確実性が含まれています。実際の業績は、今後の様々な要因により、予想と異なる結果となる可能性があります。

添付資料

（要約）四半期連結貸借対照表、（要約）四半期連結損益計算書、
四半期連結剰余金計算書、（要約）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

以上

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円、%)

科 目	当第1四半期 平成17.6.30		前年第1四半期 平成16.6.30		増 減		(参考)前期 平成17.3.31	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	金 額	構成比
(資 産 の 部)								
流動資産								
現金及び預金	13,674		13,633		40	0.3	7,020	
受取手形及び売掛金	67,485		70,577		3,091	4.4	61,571	
たな卸資産	34,338		30,768		3,570	11.6	32,977	
その他	10,486		10,450		36	0.3	9,419	
貸倒引当金	1,465		982		483	49.2	1,268	
流動資産合計	124,519	37.4	124,447	37.6	72	0.1	109,720	35.1
固定資産								
1.有形固定資産								
建物及び構築物	48,997		47,077		1,919	4.1	47,212	
機械装置及び運搬具	46,371		43,229		3,141	7.3	44,046	
土地	53,516		53,687		170	0.3	52,681	
その他	11,992		12,295		302	2.5	12,038	
有形固定資産合計	160,878		156,290		4,588	2.9	155,979	
2.無形固定資産	3,488		956		2,531	264.6	3,456	
3.投資その他の資産								
投資有価証券	18,601		18,106		495	2.7	18,474	
出資金	12,459		17,697		5,238	29.6	12,459	
その他	13,767		14,658		891	6.1	13,689	
貸倒引当金	1,092		800		292	36.5	1,225	
投資その他の資産合計	43,736		49,662		5,926	11.9	43,397	
固定資産合計	208,102	62.6	206,910	62.4	1,192	0.6	202,834	64.9
資産合計	332,622	100	331,357	100	1,264	0.4	312,554	100
(負 債 の 部)								
流動負債								
支払手形及び買掛金	68,213		68,181		32	0.0	58,079	
短期借入金	10,428		12,025		1,596	13.3	9,928	
コマーシャルペーパー	16,000		16,000		-	-	11,000	
一年以内償還予定社債	10,000		15,000		5,000	33.3	15,000	
未払費用	26,813		27,855		1,041	3.7	27,067	
その他	17,613		19,879		2,265	11.4	18,712	
流動負債合計	149,069	44.8	158,941	47.9	9,872	6.2	139,788	44.8
固定負債								
社債	45,000		35,000		10,000	28.6	35,000	
長期借入金	19,349		20,919		1,570	7.5	18,157	
退職給付引当金	13,365		14,481		1,116	7.7	13,347	
その他	8,893		9,009		115	1.3	8,615	
固定負債合計	86,609	26.0	79,410	24.0	7,198	9.1	75,121	24.0
負債合計	235,678	70.9	238,351	71.9	2,673	1.1	214,909	68.8
(少 数 株 主 持 分)								
少数株主持分	2,222	0.7	2,329	0.7	106	4.6	2,207	0.7
(資 本 の 部)								
資本金	21,704	6.5	21,704	6.6	-	-	21,704	6.9
資本剰余金	19,450	5.9	19,443	5.9	6	0.0	19,449	6.3
利益剰余金	49,500	14.9	45,402	13.7	4,098	9.0	50,201	16.1
その他有価証券評価差額金	4,206	1.3	4,168	1.3	37	0.9	4,218	1.3
為替換算調整勘定	123	0.0	122	0.0	0	0.1	118	0.0
自己株式	264	0.1	165	0.1	98	59.5	254	0.1
資本合計	94,720	28.5	90,676	27.4	4,044	4.5	95,437	30.5
負債、少数株主持分及び資本合計	332,622	100	331,357	100	1,264	0.4	312,554	100

2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位:百万円、%)

科 目	当第1四半期 自平成17.4.1 至平成17.6.30		前年第1四半期 自平成16.4.1 至平成16.6.30		増 減		(参考)前期 自平成16.4.1 至平成17.3.31	
	金 額	売上比	金 額	売上比	金 額	増減率	金 額	売上比
売 上 高	142,956	100	147,498	100	4,541	3.1	564,666	100
売 上 原 価	100,055	70.0	101,629	68.9	1,573	1.5	392,376	69.5
売 上 総 利 益	42,901	30.0	45,869	31.1	2,967	6.5	172,290	30.5
販売費及び一般管理費	40,255	28.2	41,146	27.9	891	2.2	158,437	28.1
営 業 利 益	2,645	1.9	4,722	3.2	2,076	44.0	13,853	2.5
営 業 外 収 益	580	0.4	548	0.4	31	5.8	3,517	0.6
受取利息及び配当金	230	0.2	219	0.1	11	5.2	1,836	0.3
その他の営業外収益	349	0.2	328	0.2	20	6.2	1,681	0.3
営 業 外 費 用	532	0.4	442	0.3	89	20.3	1,702	0.3
支 払 利 息	352	0.2	345	0.2	6	2.0	1,395	0.2
その他の営業外費用	180	0.1	97	0.1	83	85.3	307	0.1
経 常 利 益	2,693	1.9	4,828	3.3	2,134	44.2	15,668	2.8
特 別 利 益	7	0.0	223	0.2	215	96.6	1,536	0.3
固 定 資 産 売 却 益	2	0.0	89	0.1	86	96.7	960	0.2
退職給付会計基準変更時差異	-	-	29	0.0	29	-	118	0.0
その他の特別利益	4	0.0	103	0.1	99	95.5	456	0.1
特 別 損 失	780	0.5	600	0.4	180	30.1	4,212	0.7
固 定 資 産 処 分 損	224	0.2	162	0.1	61	38.0	1,093	0.2
(財)ひかり協会負担金	443	0.3	416	0.3	27	6.5	1,575	0.3
その他の特別損失	113	0.1	21	0.0	92	436.7	1,543	0.3
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,920	1.3	4,451	3.0	2,531	56.9	12,991	2.3
法人税、住民税及び事業税	1,058	0.7	2,007	1.4	949	47.3	5,495	1.0
法人税等調整額	-	-	-	-	-	-	292	0.1
少 数 株 主 利 益	7	0.0	65	0.0	57	87.8	23	0.0
四 半 期 (当 期) 純 利 益	853	0.6	2,378	1.6	1,524	64.1	7,180	1.3

3. 四半期連結剰余金計算書

(単位：百万円)

科 目	当第1四半期 自平成17.4.1 至平成17.6.30	前年第1四半期 自平成16.4.1 至平成16.6.30	増 減 額	(参考)前期 自平成16.4.1 至平成17.3.31
	金 額	金 額		金 額
(資本剰余金の部)				
資本剰余金期首残高	19,449	19,443	6	19,443
資本剰余金増加高	0	0	0	6
自己株式処分差益	0	0	0	6
資本剰余金四半期末(期末)残高	19,450	19,443	6	19,449
(利益剰余金の部)				
利益剰余金期首残高	50,201	44,689	5,511	44,689
利益剰余金増加高	853	2,378	1,524	7,180
1. 四半期(当期)純利益	853	2,378	1,524	7,180
利益剰余金減少高	1,554	1,665	111	1,668
1. 配当金	1,519	1,521	1	1,521
2. 役員賞与	34	36	1	39
3. 連結子会社決算期変更による 減少	-	84	84	84
4. 連結子会社除外による減少	-	24	24	24
利益剰余金四半期末(期末)残高	49,500	45,402	4,098	50,201

4. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当第1四半期	前年第1四半期	増 減 額	(参考)前期
	自平成17.4.1	自平成16.4.1		自平成16.4.1
	至平成17.6.30	至平成16.6.30		至平成17.3.31
	金 額	金 額		金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,920	4,451	2,531	12,991
減価償却費	3,923	3,885	38	16,427
退職給付引当金の増減額(減少：)	489	89	578	1,044
貸倒引当金の増減額(減少：)	64	50	13	761
投資有価証券等評価損益(益：)	4	7	12	357
受取利息及び受取配当金	230	219	11	1,836
支払利息	352	345	6	1,395
固定資産売却益	2	89	86	960
固定資産処分損	224	162	61	1,093
売上債権の増減額(増加：)	5,869	6,881	1,011	2,123
たな卸資産の増減額(増加：)	1,301	1,487	186	3,700
仕入債務・未払費用の増減額(減少：)	7,339	7,786	447	2,734
その他	1,455	177	1,277	2,129
小 計	7,380	8,279	898	22,743
利息及び配当金の受取額	190	161	29	1,832
利息の支払額	349	366	16	1,404
法人税等の支払額	3,442	1,348	2,093	3,520
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,779	6,726	2,946	19,650
投資活動によるキャッシュ・フロー				
固定資産の取得による支出	8,030	5,449	2,581	21,718
固定資産の売却による収入	25	162	136	2,143
投資有価証券の取得による支出	97	20	76	2,688
投資有価証券の売却による収入	0	16	16	2,154
出資金の取得による支出	-	-	-	1,414
出資金の売却による収入	0	0	0	6,653
その他	385	237	147	234
投資活動によるキャッシュ・フロー	8,486	5,528	2,958	15,104
財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入金増減額(減少：)	37	662	625	2,501
コマーシャルペーパー増減額(減少：)	5,000	3,000	2,000	2,000
長期借入れによる収入	1,560	500	1,060	3,244
長期借入金の返済による支出	428	486	57	4,913
社債の発行による収入	20,000	-	20,000	-
社債の償還による支出	15,000	-	15,000	-
自己株式増減額(増加：)	9	11	2	94
配当金の支払額	1,519	1,521	1	1,521
少数株主への配当金の支払額	10	10	0	10
財務活動によるキャッシュ・フロー	9,629	2,132	7,496	7,795
現金及び現金同等物に係る換算差額	7	7	14	11
現金及び現金同等物の増減額(減少：)	4,929	3,323	1,605	3,260
現金及び現金同等物の期首残高	6,625	9,914	3,289	9,914
連結子会社増加に伴う現金及び現金同等物の期首残高増加額	1,685	-	1,685	-
連結子会社減少に伴う現金及び現金同等物の期首残高減少額	-	28	28	28
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	13,239	13,209	30	6,625